

第71回 水源地活性化講習会

ご 案 内

◇と き 令和6年2月22日(木)

◇と ころ 飯田橋レインボービル2階中会議室(Web併用)
(東京都新宿区市谷船河原町11)

開 催 主 旨

本講習会は、「補償問題実務講習会」として始まり、その後、名称を「水源地問題実務講習会」と変更して実施してきましたが、平成25年度に、水源地域の活性化が重視されている状況に鑑み、内容の充実を図るとともに名称を「水源地活性化講習会」と改めて実施してきています。

近年、頻発する異常気象による洪水あるいは渇水に対し強靱な国土を構築するためには、着実なダム事業の推進が重要であります。また、ダム事業と不可分の水源地域の活性化への積極的な取組みは、より良いダム事業を目指す起業者および施工者にとって大切な条件となります。

これまでも水源地域の活性化策が実施されておりますが、今後さらに、時代の要請や各地の特性・条件にあったきめ細かな施策の推進が望まれています。

このような状況の中で、ダムを活かした水源地域の自立的・持続的な活性化を図り、流域内の連携と上下流の交流によるバランスのとれた水源地域の発展を図ることを目的に、さまざまなプロジェクトが推進されています。

今回、ご案内する講習会では、「ダム事業に関する最近の話題」および「水源地域振興の取組」と題し、ダム事業をとりまく最近の情勢を行政側からご説明いただくほか、沖縄県が2022年に本土復帰50周年を迎え、その際に沖縄北部ダムで行った水源地域活性化の取組みを、また、2023年に竣工60周年を迎えた黒部ダムや新豊根ダム完成50周年での記念イベント開催による地域活性化の事例を、ダムとその周辺地域に寄り添った活性化の事例についてご講演いただく予定です。

水源地域振興や地域活性化を推進する上で、ご参考にしていただけるよう、関係各位多数のご参加をお待ち申し上げます。

主 催

一般財団法人 日本ダム協会

東京都中央区銀座2-14-2 (銀座GTビル)

☎104-0061

電 話 03(3545) 8 3 6 1 (代表)

第71回 水源地活性化講習会 プログラム(案)

(講師敬称略)

2 月 22 日 (木)	09:50 ~10:00	開会の辞 一般財団法人日本ダム協会専務理事 光 成 政 和
	10:00 ~10:50	ダム事業に関する最近の話題 国土交通省 水管理・国土保全局 治水課 企画専門官 早 川 潤
	10:55 ~11:45	水源地域振興の取組 国土交通省 水管理・国土保全局 水資源部 水資源政策課 企画専門官 渡 邊 信 明
	11:45 ~12:45	休 憩
	12:45 ~13:35	沖縄北部ダムツーリズムと復帰50周年 内閣府 沖縄総合事務局 北部ダム統合管理事務所長 中 園 幸 樹
	13:35 ~13:40	休 憩
	13:40 ~14:40	黒部ダム60周年イベントで行った取組みについて 大町市観光協会(観光課付派遣) 大町市プロモーション委員会事務局 プロジェクトリーダー 宮 坂 充 明
	14:40 ~14:45	休 憩
	14:45 ~15:45	水がめの地域に寄り添って いであ株式会社 特任理事 社会基盤本部 水源地域統括 柳 川 晃
	15:45 ~15:50	休 憩
	15:50 ~16:50	新豊根ダム完成50周年記念事業について 国土交通省 中部地方整備局 浜松河川国道事務所長 名久井 孝 史

* テーマ、講師は変更する場合があります。

* 本講習会は公益社団法人土木学会認定の「継続教育(CPD)プログラム」です。

CPDメンバーの方は土木学会の専門ホームページで自己登録してください。

継続教育制度についての詳細は <https://committees.jsce.or.jp/opcet/cpd> をご覧下さい。

